

10月27日 災害時の相互協力に関する協定 NTT東日本と協定締結

村と東日本電信電話株式会社（NTT東日本）は、災害時における相互協力に関する協定などを締結しました。この協定は、平時から通信障害を防ぐ取り組みを行い、災害時における通信障害の早期復旧と、障害物の迅速な撤去などを取り決めたもの。

堤村長は「村として有事に備えるがNTTさんに協力いただけることは心強い」とあいさつ。橋本寿太郎群馬支店長は「安全安心の通信を目指し、日頃から村の皆さんと連携がとれれば」と語りました。



協定書を交わした堤村長と橋本支店長

10月20日ほか 群馬県建設工事表彰 石坂建設(株)が22年連続受賞

石坂建設（諸田光二社長）が、群馬県建設工事表彰で知事表彰と環境森林部長表彰、利根沼田農業事務所長表彰と利根沼田環境森林事務所長表彰を受賞しました。同社の県表彰受賞は、22年連続の快挙です。

諸田社長は「村民の皆さんの大切な税金を使った公共事業ですので、より品質の高い仕事で貢献したいと社員や協力が会社が妥協せず取り組んでいます。その結果、22年連続表彰をいただくことができ、村民の皆さんや関係官庁に心から感謝いたします」と述べました。



「今後も仕事を通じて郷土に奉仕できれば」と諸田社長

11月19日 横浜市会・清水議長ご一行来村 両市村の友好交流を再確認

村と友好交流協定を結ぶ横浜市から、清水富雄市会議長と佐藤祐文議員、横浜市スポーツ協会の方々、市有施設の赤城林間学園などを視察するため来村し、役場で堤村長や藤井議長はじめ村議会議員と意見交換しました。

横浜市の清水議長は、その冒頭「横浜市の小学生にとって活動の場である赤城林間学園の視察や、昭和村産の野菜に触れることなどを通じ、昭和村の素晴らしい自然を感じるとともに、昭和村との引き続きの友好交流に取り組んでまいりたい」とあいさつしました。



横浜市会・市スポーツ協会の皆さんと（藤井議長の右が清水議長、堤村長の右が佐藤議員）

11月16日 小中学校の給食に「とらや」のようかん 給食で村特産の白小豆を味わう

食を通じて地元特産の白小豆を味わってもらおうと、村内の小中学校の給食に、老舗和菓子店「とらや」（東京都）のようかんが登場しました。ようかんには特産の白小豆「福とら白」が使われていることから、今年も株式会社虎屋から提供いただいたもの。

東小学校の吉野新柳さん（5年生）は「ようかんは大好きですし、とらやのようかんで上品な和の味が楽しくておいしかった。ぜひまた食べたいです」と話していました。



ようかんを味わう吉野さん(上)とようかんが盛り付けられた給食

11月11日 横浜市スポーツ協会から贈り物 6年生全員に横浜のTシャツ

横浜市から、村内小学校6年生全員に「横浜記念Tシャツ」が贈呈されました。

例年、村と友好交流協定を結んでいる横浜市から招待していただいていた行われている横浜臨海学校が、コロナ禍で中止になったことから贈られました。

この日、横浜市少年自然の家・赤城林間学園の吉野久園長が南小学校を訪れ、6年生代表の阿部光姫さんにTシャツを手渡しました。子どもたちは、笑顔で鮮やかなブルーのTシャツに袖を通していました。



吉野園長からTシャツを受け取る阿部さん(上)とクラスみんなで

11月10日 大河原小学校で特別授業 プログラミングでトラクターが稼働

大河原小学校で、プログラミングにより動作するクボタのトラクターのデモンストレーションが行われ、子どもたちが見学しました。

この授業は、同校が総合的な学習で群馬県の指定校となっていることから実現したものです。プログラミングにより無人での動作が可能なることから、悪天候や夜間での効率よい作業が期待されています。

この日は、生徒の保護者にも授業が開放され、訪れた農家の方々の注目も浴びていました。



校庭できびきびと動くトラクター

11月10日 東小学校でマラソン大会 秋空の下で健脚競う

東小学校で校内マラソン大会が開かれました。穏やかな秋晴れに恵まれたこの日、学校付近の公道をマラソンコースとして1年生は1キロ、2年生は1.2キロ、3・4年生は2キロ程度、5・6年生は2.5キロ程度のコースにそれぞれ挑戦。元気いっぱいの走りで健脚を競いました。

沿道や学校校庭には、子どもたちの走る姿を応援しようと訪れた人や保育園児たちが見守り、快走する子どもたちに声援を送っていました。



園児たちの前を元気に快走

ニュース・トピックスプラスでは、さらにお伝えしたい話題をダイジェストでご紹介。

10月29日 きずなサポーター会議 シニアカフェをPR

村ヘルスマイトの兼田^{くみ}矩美会長(赤城原第一)は、きずなサポーター会議の席で、主催するシニアカフェをPRしました。シニアカフェは後日開催され、日頃の食生活の中でも塩分の摂り方を見直す機会について提供しました。



シニアカフェを説明する兼田会長

11月1日 フラワーメイト昭和会が奉仕作業 昭和の湯の入口に花植え

フラワーメイト昭和会(星野昌司会長)が、村総合福祉センター「昭和の湯」入口の花壇にパンジーとビオラを植えました。星野会長は「花々が訪れる人にとって少しでも癒やしになれば」と話していました。



地域貢献として花を植えた会の皆さん

11月20日 群馬県実業団バレーボール連盟 横坂末吉さんに役員功労賞

横坂末吉さん(大堀)が群馬県実業団バレーボール連盟創立50周年記念式典で、役員功労賞を受賞しました。横坂さんは、群馬県最初のバレーボール判定員であり、村内バレーボール大会も長年支えてくださっています。



「受賞は村の皆さんのおかげ」と話す横坂さん

10月18日 第一保育園「りんご狩り」 ごとうフルーツでりんご楽しむ

第一保育園の年長児が、滝寺のごとうフルーツ(後藤政昭さん)の果樹園でりんご狩りを体験しました。これは、後藤さんが園児たちを毎年招待しているもので、園児は、真っ赤なりんごを手にして喜んでいました。



真っ赤なりんごを手にした園児たち

10月31日 しょうわ子ども教室・週末体験 秋の寄せ植えを体験

しょうわ子ども教室・週末体験で「秋の寄せ植え」が村多目的屋内運動場で行われました。参加した子どもたちは、ハンギングバスケットマスターの星野幸子さん(宮貝戸)の指導で、寄せ植えを体験しました。



美しい寄せ植えが完成

11月19日 昭和インター線で地域貢献 関屋工業団地4社が清掃活動

関屋工業団地4社(キャノン電子株式会社、藤森工業株式会社、味の素ファインテクノ株式会社、株式会社新鮮便)が地域貢献の一環として、合同で昭和インター線の清掃活動を行い汗を流しました。



4社から12人が参加した清掃活動